

会計人の教養

7

2017 JULY



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p>② 「おねがいします！」</p> <p>③ 「ありがとうございました」</p> <p>④ 「失礼します」</p> <p>⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p> <div style="margin-left: 100px;"> <p>} 各3回繰り返す</p> </div>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認 ② 「〇ページをお開き下さい」 ③ 「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <ul style="list-style-type: none"> ★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る ★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む ★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」 <p>④ 全員が落ち着いたことを確認 ⑤ 「今日の心がけを斉唱いたしましょう」 「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ② 「以上で朝礼を終わります。」 「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

28 27 25 24 20 19 18 15 14 13 11 6

金 木 火 月 木 水 火 土 金 木 火 木

私なりの恩返し
高感度
MUJI
宇宙旅行
パワースピーチコンテスト
カラーセラピー
適当にやっというて
危険と認識される前
稲庭うどん
ソビエト連邦崩壊
文明開化
時代の流れ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

知行合一

学校掲示「今日の言葉」より

※「今日の言葉」とは、名言・格言を自由に書くコーナーです。

2017 JULY 平成29年 文月[ふみづき]

第3巻7号(通算25号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

私なりの恩返し

今年、4月に現役引退を表明したフィギュアスケートの浅田真央あさだまおさんは、最後の出場となったソチ冬季五輪とうきごりんにおいて、トリプルアクセルを決めるなど、ミスなく演技を終えたことで、フリー自己最高の得点を記録しました。

後日、インタビューに応じた浅田さんは、自身の演技を振り返り、「自分が4年間やってきたことを全て出せた演技ができて、私なりの恩返しができたと思います」とコメントしました。

7月9日、全国経理教育協会主催の簿記検定を受験する私たちは、これまで教えて頂いたたくさんの方々に、「結果」として恩返しができるチャンスだと思っています。

みなさんも、浅田さんのように、自分なりの恩返しを考えてみてはいかががでしょうか。

今日の心がけ◆自分なりの恩返しを考えてみましょう。

人と円滑えんかつにコミュニケーションを図るためには、好感度が必要になってきます。特に、第一印象が大切です。

第一印象が良かった人は、好感を持たれて、好かれるようになります。しかし、第一印象で悪く見られてしまうと、好感度は低く、不快感を与えます。ではどうすれば、好感度が上がるのでしょうか。

好感度を上げる一つの方法として、人の話を聞くという方法があります。人はだれでも、自分の話を聞いてもらいたいと思っています。相手の話を興味津々きょうみしんしんに聞いてあげることで、好感度を上げることができます。

また、自分が話すときは、ゆつくりと分かりやすく話すことが大切です。早口で話してしまうと、何を言っているのかが伝わりません。そのため、相手の立場に立って話すことが大切です。

人に対する好感度を上げることは、簡単ではありません。だからこそ、第一印象で好感を持たせる必要があります。最初に良い印象を与えられるといいですね。

今日の心がけ◆第一印象に気を付けましょう。

「良品には、あらかじめ用意された正解はない。しかし、自ら問いかければ、無限の可能性が見えてくる。」

これは、無印良品を運営している良品計画の企業ビジョンです。無印良品は1980年12月に、SUNNYを運営する西友のPB商品として誕生しました。当時は、家庭用品と食料品の全40品目の商品を取扱い、現在では衣料品も含め、約7,000品目まで至ります。では、なぜ「無印」なのでしょう。

それは、「ノーブランド」であることを意味しています。高度経済成長期により著しい発展を遂げた日本では、人々のブランド意識が高く、品質は二の次でした。そこに疑問を抱いた西友の当時の社長である堤清二氏が、グラフィックデザイナーである田中一光氏と共に、「高品質でノーブランドの商品」を生み出しました。この商品こそ、無印良品なのです。

二度の石油危機に直面し、経営難に追い込まれる時期もありました。しかし、いつの時代でも個性や流行に左右されないシンプル、かつ、高品質な商品を提供してきました。また、近年は「MUJI CAFE」というカフェ事業も展開しています。

時代の流れに逆らう商品の提供には、多くのリスクが存在しますが、そのような中でも一つのコンセプトを軸に、無限の可能性を切り開いてきた無印良品。みなさんも、ぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆無印良品に行ってみましょう。

「地球は青かった。」これは、世界初の有人宇宙飛行を果たしたユーリイ・ガガーリンが、宇宙から帰還した際に語った言葉です。私は、この言葉を聞き、一度でもいいから宇宙へ飛び立ち、自分の目で地球を見たいと思いました。

みなさんも、一度は宇宙旅行をしてみたいと思ったことがあるのではないのでしょうか。しかし、自分には無理だ、どうせ行けないからと、心のどこかで諦めていませんか。その夢が実現するときがついに訪れました。

株式会社クラブツーリズム・スペースツアーズという企業が、日本人向けの民間宇宙旅行を計画しています。これは、宇宙飛行士でなくとも、手軽に宇宙旅行を楽しめるというものです。人数は、世界中でわずか6名と限られています。人生で最も感動する思い出になるのではないのでしょうか。

この宇宙旅行の値段は、一人あたり25万米ドル（日本円で約2,700万円）です。今から貯金をしてみるのも悪くないかもしれません。

宇宙旅行は、誰もが夢見るものです。もし、将来宇宙旅行に行くことができれば、「地球は青かった」に次ぐ名言を残したいものですね。

今日の心がけ◆宇宙へと羽ばたきましょう。

パワースピーチコンテストとは、授業の一環として、当校にて行われているものです。3回目を迎え、今年は何んと、くまもと森都心しんとしんプラザホールで行います。

目的は、プレゼン力（人に物事を伝える力）が仕事の上でも、人間関係を築くときにも大切だからです。私たちは、専門知識だけでなく、プレゼン力を身につけることで、より早く会社の即戦力になれるよう努力しています。

授業では、姿勢、パワーポイントの効果的な使い方、話術など様々なことを学びます。スピーチコンテストは、その授業の成果として当校の学生だけでなく、自分のことを知らないたくさんの方の前で話す初めての場です。

私は、昨年「将来、後悔しないために」という題材で発表しました。

実際に発表したことによって、内容だけでなく、声の大きさ、強弱、間の取り方、表現力など様々なことを意識するようになりました。そして何よりも、度胸が身につきました。わずか3か月という短い期間で大変だったと思いますが、精一杯頑張ってください。

今日の心がけ◆自分の想いを伝えましょう。

現代の日本社会では、鬱病うつびょうや心疾患しんしつかんなど、ストレスが原因で起きる病気が社会問題になっていきます。

これらの病気に対して、カラーセラピーが注目を集めています。

カラーセラピーとは、心理療法の一つで、好きな色や効果的な色を生活に取り入れることで、躁鬱そううつの解消やストレスの改善などに効果があります。

例えば、赤、黄色、オレンジなど暖色系だんしよくの色を多用すると、気分が上がり活発になります。青、青緑などの寒色系かんしよくでは、心を落ち着かせる効果があるので、リラックスしたいときなどに効果的です。

みなさんも、ストレスを抱えたときなどには、衣服の色や、部屋のインテリアを變えることで、心のバランスを取り戻すことができるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆色彩について考えましょう。

みなさんは、「適当な文章」と聞くと、粗末な文章だと感じますか。それとも、整った文章だと感じますか。多くの人が、前者の感じ方をするのではないのでしょうか。実は、どちらの感じ方も正解なのです。

「適当」という言葉には、「いい加減」という意味と、「ちょうどよく最適」という意味の両方が含まれており、文脈や会話の内容などから、どちらの意味かを判断する必要があります。

例えば、「適当な文章ではいけない」という表現であれば、「いい加減」という意味で使っていると解釈することができます。

では、「適当にやっついて」と仕事を頼まれた場合、あなたならどちらの意味で解釈しますか。それこそ、いい加減に受け流す人が多いのではないのでしょうか。

「頼まれごとは試されごと」です。私たちが目指す人財になるためにも、任された仕事を単なる処理としてこなすのではなく、最善を尽くす取り組み方をしたいものですね。

今日の心がけ◆いい意味の適当を心掛けましょう。

核は、原子力発電所や、核兵器に使われており、人体に影響を及ぼす放射線を放っています。

そのため、核の原料となるウランやトリウムなどは、放射線の濃度で規制されており、一定量を超えて使用する際には、原子炉等規制法の届け出が必要になります。

このように、今では大変危険とされるウランですが、以前は、ガラスにウランを混入して、ウランガラスを作っていました。

暗闇の中で紫外線ランプを当てると、緑色に妖しく輝くという点が人々を魅了し、コップや花瓶、アクセサリなどに利用されていました。

ウランの様に、日常生活で使用しているものが、実はとても危険なこともあるかもしれませんね。

今日の心がけ◆危険を察知しましょう。

皆さんは、日本三大うどんのひとつに数えられている、稲庭^{いなわ}うどんを知っていますか。稲庭うどんは、秋田県の名物で、のど越しが良く、滑^{なめ}らかな麺が特徴です。

その歴史は古く、発祥は江戸時代まで遡ります。当時は高級品として、地元の限られた人しか食べることができませんでした。現在では日本各地の料理人が麺を打ち、各地で食べることができるようになりました。

しかし、本当に「稲庭」を名乗れる業者は、18社しかありません。それは、平成13年に「秋田県稲庭うどん共同組合」が設立されたからです。同組合は、「『稲庭』を名乗る以上、伝統の名に恥じない作り方をしなければならない。伝統製法を受け継いだ業者のみに稲庭の名を与える」と定めています。

稲庭うどんは、手練りを行い、2日間成熟させ、一本一本を手で整えてから、さらに1日乾燥させてはじめて完成します。

私たちも、稲庭うどんのように、時間をかけて本質を磨き、実力を認められる人財になりたいものです。

今日の心がけ◆**本質を磨き、実力をつけましょう。**

ソビエト連邦とは、ソ連型の社会を目指す集まり（連邦）のことです。ベラルーシやウクライナ、ザカフカースが、1922年にロシア連邦と連合して、ソビエト連邦が成立しました。その後、カザフスタン、タジキスタン、トルクメニスタン、キルギスタン、ウズベキスタンがソ連に編入されます。

ソ連は、第二次世界大戦後、アメリカと冷戦の時代へと突入します。

そして、1989年冷戦終結後に経済破綻を何とかしようとして、ゴルバチョフが全般的な改革（ペレストロイカ）を打ち出しましたが失敗に終わります。

1991年8月には、ゴルバチョフに反対する共和党内での保守派といわれる人たちが、クーデターを起こしました。そのため、ゴルバチョフはついに共産党の解散を宣言するのでした。

ソビエト共和国の連合体（ソ連）とは、共産党によって統率された15の国々であり、それが解散となれば、ソ連も解体ということになります。

ゴルバチョフは、自分の理想を追い求め、失敗しました。しかし、自分の信念を貫こうとしたのです。私たちも、ゴルバチョフのように、自分の信念を貫いて生きていきたいものですね。

今日の心がけ◆自分の信念を貫きましょう。

文明開化とは、明治時代の日本に西洋の文明が入ってきたことをきつかきに、これまで当たり前とされていた制度や習慣が大きく変化したことをいいます。

当時は、200年以上に及ぶ鎖国により、西欧せいおうに後れをとおくっていたため、近代化を目指し、西欧に追いつくというのが課題であったことから、「西洋のものなら何でもよい」という考えも少なくなかったと聞きます。

私たちは、文明開化と聞くと、小・中・高校時代に勉強しただけで、身近なことだと感じる人は少ないのではないのでしょうか。

しかし、時代の流れが急速に変化し、新たなものが次々と開発される今の世の中というのは、「変化をする」という点で、明治時代と同じように感じています。

明治時代に、西欧の文化が入ってきましたが、日本の文化として大切なものも、しっかりと受け継がれています。今を生きる私たちも、変化に対応するだけではなく、明治時代に学び、日本人として大切なものは未来へと受け継いでいきましょう。

今日の心がけ◆文明開化に学びましょう。

日本国憲法における第9条は、憲法三大原則である「平和主義」に関して記載されています。その内容は、戦争を放棄する、戦力を持たない、国の交戦権を否定するというものです。しかし、現在、この第9条を改正しようとする動きがみられます。

なぜ、憲法改正という議論が浮かび上がったのでしょうか。それは、定められている内容と日本の現状に相違があり、現在の日本は違憲であると言われているからです。そこで、憲法を現状に適応させるために、憲法改正への議論を行っています。

日本国憲法は、二度と戦争が起きないようにと憲法第9条を定めました。しかし、その内容は、領土問題や自国を自衛する戦力をも考慮していない、いわば理想であり、それを憲法として定めていることで、あまりにも現実とかけ離れてしまいました。

日本国憲法に比べて、原価計算基準も制定されてから随分と時間がたっていますが、大蔵省企業会計審議会の方々が実務での実践規範となるよう制定したことで、時代の流れが変わり、経済も大幅に変化したのにもかかわらず、改変する動きがありません。それは、将来のことを予想したうえで、基準がいつの時代にも適応できるように考えたからではないでしょうか。

私たちも、物事を計画や実行する際には、将来のことも考えながら行動していきたいものです。

今日の心がけ◆未来を見据えましょう。